

ICTコンテンツを用いた 病院におけるカスハラ対策

2026.1.21 wed

17:00–18:00

会場:I-DeA (旭町ライフィノベーションハブ2階)



参加対象

新潟大学教職員

I-DeA会員

◀ 申込みはこちら
申込期限:1/15(木)

病院が直面するカスタマーハラスメント(以下、「カスハラ」という。)問題に対応するため、I-DeA会員企業のBSNアイネット社と当院スタッフが協力し、『病院スタッフのための研修用VRコンテンツ』を作成しました。

セミナーでは、本取組についてご紹介するほか、完成したVRコンテンツを実際に体験いただけます。ICTコンテンツの活用に関心をお持ちの研究者・企業関係者の方もぜひご参加ください！

プログラム

取組紹介 (17:00–17:25)

協力企業



● 「大学病院としてのカスハラへの取組について」

板垣 広美 (医歯学総合病院看護部 副看護部長)

● 「本学の医学教育におけるVR・ICTの活用について」

上村 順也 (総合診療学講座 教授)

● 「VRコンテンツの製作について」

唐橋 直樹 (株式会社 BSNアイネット ヘルスケアビジネス事業部 事業戦略担当)

<敬称略>

VR体験セッション (17:25–18:00)

※新聞社等による取材の可能性があります。
また広報用に写真撮影等も行いますので、予めご了承ください。



詳細はこちら→

